

■大会スタッフ よろしくお願ひします

《第一会場》

受付・召集	日山さん
(クリップボード)	阿部一枝さん
	柿沼さん
進行・PC	浅野真希
	後藤さん(マイク)
	吉田恵子さん ※17時まで
シャトル	

《第二会場》

進行・PC	浅野浩司
	吉田伸也さん
召集	青柳さん
(クリップボード)	尾田さん
	山崎さん
シャトル	(吉田伸也さん)

主審

1	田崎範子さん(キャプテン)
2	古根川実波さん
3	塚本有里さん
4	田仲晴子さん
5	田崎晴奈さん
6	村井さん
7	阿部さん
8	阿部柊人くん
9	畑さん
10	星さん
11	高岩さん
12	川崎さん
13	島田さん
14	菊池さん
15	齋藤さん
16	田崎友紀子さん
17	菊池菜月さん
18	
19	
20	

主審

1	日山美佳さん
2	大寺由花梨さん
3	村井結友さん
4	山崎秋瑛さん
5	青柳修平さん
6	青柳祥平さん
7	柿沼大雅さん
8	尾田悠斗さん
9	齋藤菜々実さん(あおば)
10	

この度は、大会運営のお手伝いを引き受けていただき、ありがとうございます。
平成 25 年 2 月 23 日（土）集合時間 8 時（終了時間 20 時頃？目標 20 時）
それぞれ担当する会場に集合して下さい。
昼食（お茶付）は大会本部で用意します。

《開会式前の準備》

第一会場

① ネットを張り、審判台・得点板の設置・コート番号の掲示

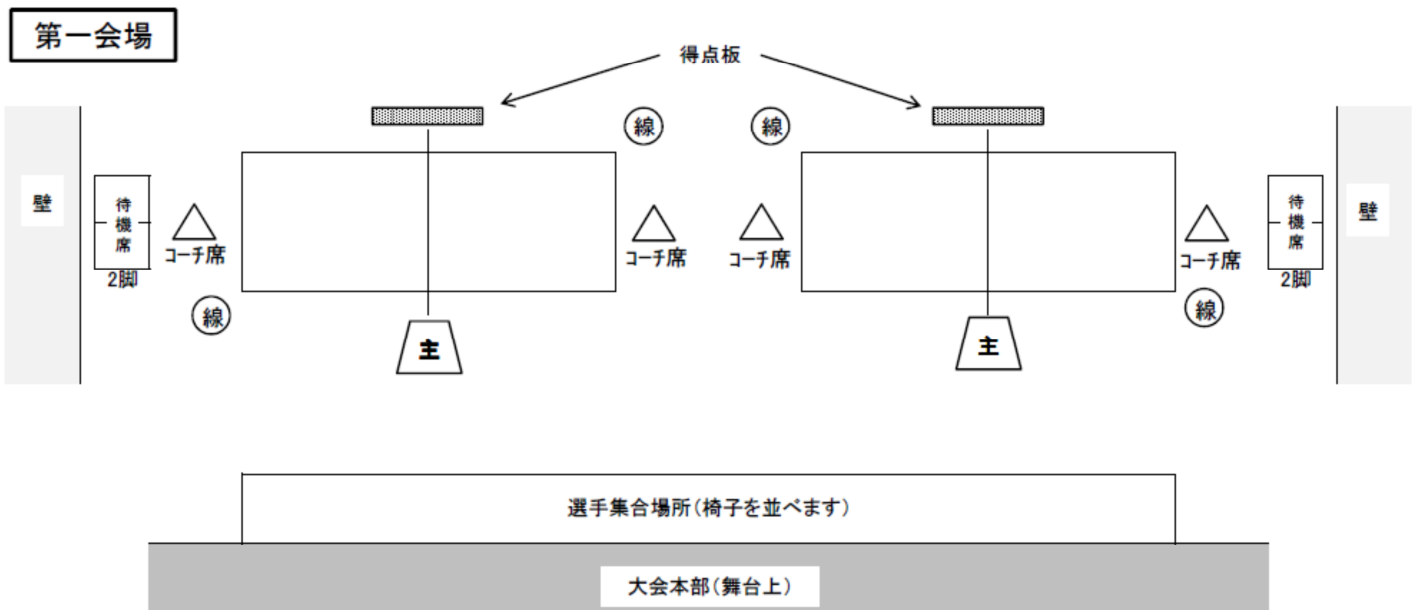
② パイプ椅子（舞台の下にあります）を出して、

■ 本部席前に約 20 脚 ※選手集合場所の椅子には番号札を貼付します

■ 各コートに 線審用 2 脚 / サイドコーチ用 2 脚 / 選手待機席用 2 脚の合計 6 脚を置きます。下記の配置図参照。

※1・2・6・7 コートは、開会式終了後に椅子を配置して下さい。それまでは邪魔にならないところに重ねて置いておいて下さい。

■ 本部席用にも適当数出して下さい。



第二会場

① 第二会場には審判台がありません。ネットを張って、得点板を配置して下さい。

② パイプ椅子 武道体育館（2F）内の倉庫にあります。足りない場合は第一会場から運んで下さい。

■ 本部前に 10 脚くらい

※椅子に番号札を貼付します

■ 各コートに 線審用 2 脚 / サイドコーチ用 2 脚の合計 4 脚必要です。配置については当日指示します。

■ 本部席にも適当数出して下さい。

《受付係》

大会本部の設営が大方済んだところで、受付開始のアナウンスをします。

- ①チーム一覧表にチェック（棄権する選手がいるかどうか尋ねて下さい）
- ②棄権がある場合は、「棄権連絡票」を受け取る
- ③大会プログラムを渡す
- ④大会参加費が未納のチームがあります プライド 浪岡ジュニア TeamRISE
- ⑤大会参加費の領収書を希望するチームにはその場で発行してあげて下さい。当日用意しておきます。

《召集係》

選手集合場所でタイムテーブルの順番に選手を並ばせて下さい。（選手名の記載されたタイムテーブルをお渡しします。）集合していない選手は本部から呼び出しをかけるので、進行の人に知らせてください。

《主審》

各コートは、

- 主審…大会本部
- 線審（2名）…担当チーム（事前に割り当ててあります）
- 得点板…敗者（朝イチの試合のみ線審を担当するチームから出してもらいます）

の合計4名で試合を進めていきます。

ポイントシステム等 ※重要です

■本戦は、

15点3ゲームマッチとします。延長なし15点打ち切りです。

- i) ファイナルゲームは、8点でチェンジエンドとなります。
- ii) ゲーム中のインターバルは設けません。水分補給については、その都度、主審に申し出て許可を取ってください。
- iii) ゲームとゲームの間は1分間のインターバルを設けます。
- iv) サイドコーチのアドバイスは、ゲームとゲームの間のインターバル、もしくは水分補給のときのみ認めます。

準々決勝より正式ポイント（21点3ゲームマッチ）で行います。延長もあります。最大30点まで。

（試合の進行状況によっては、変更する場合があります）

■交流戦は、

15点2ゲームマッチとします。延長なし15点打ち切りです。ファイナルゲームは行いません。

※審判用紙には、交流戦だと分かるように本部で記載をします。また、準々決勝以降、正式

ポイントで行う試合についても、「正式ポイントで」等分かるように記載しますので、その都度確認してください。

例) (交) …交流戦 (正式) …正式ポイント

※決勝は、主審・線審・得点板のすべてを大会本部で行います。試合のないコートも出てくるとお思いますので、皆さんのご協力をお願いします。

試合の進行方法について

審判用紙は、試合を行う選手がコートまで持って来ますので、それを受け取って試合を始めて下さい。試合前には、必ず選手本人と審判用紙にある選手名・チーム名等を照合・確認して下さい。ゼッケンを付けていない選手もいます。名前を聞いて確認して下さい。

第一会場の各コートには、待機席を設けます。次に試合を行う選手が待つ席です。試合の妨げにならない程度なら、ストレッチ等のウォーミングアップを認めて結構です。

試合開始前のいわゆる「ワンミス (2、3回打ち合うやつ)」は、認めても結構です。特にやるように促さなくてもいいです。(どんどん試合を進めたいので)

試合終了後、勝者サインをもらったなら、審判用紙のみ (クリップボードから外して) を勝った選手に手渡してください。そして、すぐに本部へ持って行くよう促してください。負けた選手には、そのコートに残ってもらって、次の試合の得点板をやってもらってください。

第一会場では、シャトルは、各コートに1ダース (筒ごと) お渡ししますので、足りなくなったら本部まで取りに来てください。

○勝者→審判用紙を本部まで持って行く

●敗者→次の試合の得点板をやる

※負けた選手が得点板をやるのを忘れて、帰ってしまうことがあります。その場合は、本部で呼び出しをしますので、申し出てください。

途中、トイレ・食事・休憩等は交代で行います。試合をどんどん入れていきたいので、交代の人を本部から出します。コートで引き継ぎをして、試合の回転をなるべく止めないようにして下さい。

《シャトル係》

使用済みのシャトルを選別します。使用済みのシャトルが戻ってきたら、選別をして下さい。まだ試合で使えそうなものは再度使用します。羽根が折れていたり、欠けているものは筒にまとめて、あとで分かるようにしておいて下さい。

不明なことや、分からないことがあったら、どんな小さなことでも聞いてください。どうぞよろしくお願いいたします。 浅野